

Japanese
God is Coming
TCA-034GOD

神は来ている



ウィリアム・マリオン・ブラハム



www.messagehub.info

Japanese
God is Coming
TCA-034GOD

神は来ている



ウィリアム・マリオン・ブラハム



www.messagehub.info

はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

はじめに

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

www.messagehub.info

神は来ている

ヨハネの黙示録1:5

「イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解き放ち」。

「洗った」という言葉は実際には「解き放った」です。「自分の血で私たちを罪から解放されるのです」。素晴らしいことではありませんか？しかし、あなたは霊的な悟りがありますか？あなたはこれがわかりましたか？主御自身の血によって、私たちを罪から完全に解き放ったのです。それは人間の血ではありませんでした。それは神の血でした。ペテロはそれをキリストの血と呼びます(ペテロの手紙第一 1:19)。パウロはそれを主の血とイエスの血と呼びます(ヘブル 10:19)。それは三人ではなく、一人です。これはまたあの同じ黙示であり、唯一の神です。その全能のエホバ神が降りてきて処女がみごもることによって御自身の体を作り、この身体に住んでいました。それによって、私たちの罪から自由に解放される神の血であり、私たちが大きな喜びでもって御前に完璧に捧げられます。

あなたは、旧約聖書でそれを表していることを聞

神は来ている

ヨハネの黙示録1:5

「イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解き放ち」。

「洗った」という言葉は実際には「解き放った」です。「自分の血で私たちを罪から解放されるのです」。素晴らしいことではありませんか？しかし、あなたは霊的な悟りがありますか？あなたはこれがわかりましたか？主御自身の血によって、私たちを罪から完全に解き放ったのです。それは人間の血ではありませんでした。それは神の血でした。ペテロはそれをキリストの血と呼びます(ペテロの手紙第一 1:19)。パウロはそれを主の血とイエスの血と呼びます(ヘブル 10:19)。それは三人ではなく、一人です。これはまたあの同じ黙示であり、唯一の神です。その全能のエホバ神が降りてきて処女がみごもることによって御自身の体を作り、この身体に住んでいました。それによって、私たちの罪から自由に解放される神の血であり、私たちが大きな喜びでもって御前に完璧に捧げられます。

あなたは、旧約聖書でそれを表していることを聞

きたいですか?エデンの園に戻りましょう。最初の神の子、アダムが墮落したという知らせが栄光の神に届いたとき、神は天使を送られましたか?彼はある息子を送られましたか?彼はわたしたちのように人間を送られましたか?いいえ、神御自身がその墮落した息子を贖いに来しました。ハレルヤ!神は別の人にご自分の計画を委託しませんでした。神は御自分しかを信頼されませんでした。神自らが人となって、私たちの間に住まわれ、わたしたちを御自分のもとに贖われました(ヨハネの福音書1:14)。私たちは「神の血」によって救われました。永遠の神が罪を取り除くために、私たちの死すべき体に住まわれました。主は血を流し、この血で幕の内側に入るために、子羊になりました。

このことを考えてください。それは神の血であるため、完璧な血です。完璧な血が罪の権限と罪の束縛と穢れから私たちを解放されるなら、この解放は完璧かつ完全であります。したがって、私たちはもはや罪に定められることはありません。神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。

神が義と認めてくださるのです。罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなして下さるのです。

きたいですか?エデンの園に戻りましょう。最初の神の子、アダムが墮落したという知らせが栄光の神に届いたとき、神は天使を送られましたか?彼はある息子を送られましたか?彼はわたしたちのように人間を送られましたか?いいえ、神御自身がその墮落した息子を贖いに来しました。ハレルヤ!神は別の人にご自分の計画を委託しませんでした。神は御自分しかを信頼されませんでした。神自らが人となって、私たちの間に住まわれ、わたしたちを御自分のもとに贖われました(ヨハネの福音書1:14)。私たちは「神の血」によって救われました。永遠の神が罪を取り除くために、私たちの死すべき体に住まわれました。主は血を流し、この血で幕の内側に入るために、子羊になりました。

このことを考えてください。それは神の血であるため、完璧な血です。完璧な血が罪の権限と罪の束縛と穢れから私たちを解放されるなら、この解放は完璧かつ完全であります。したがって、私たちはもはや罪に定められることはありません。神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。

神が義と認めてくださるのです。罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなして下さるのです。

時は主の日です。この世の国は、私たちの神の御国となります。裁きの時は主の日であり、その後至福千年が来ます。今、世界はクリスチャンたちを思うままに取り扱い、あらゆる悪名で呼び、からかっています。しかし、大いなる恐ろしい日が来る時に、彼らは必ず嘆き、泣きわめきます。子羊は怒りをもって世界を裁きに来るからです。主の日は義人が主と一緒におられる日です。なぜなら悪者は燃やされ、義人は足で悪者の灰を踏みつけ、至福千年に入っていきます。マラキ書4:3

「あなたがたはまた、悪者どもを踏みつける。彼らは、わたしが事を行う日に、あなたがたの足の下で灰となるからだ。——万軍の主は仰せられる——」

時は主の日です。この世の国は、私たちの神の御国となります。裁きの時は主の日であり、その後至福千年が来ます。今、世界はクリスチャンたちを思うままに取り扱い、あらゆる悪名で呼び、からかっています。しかし、大いなる恐ろしい日が来る時に、彼らは必ず嘆き、泣きわめきます。子羊は怒りをもって世界を裁きに来るからです。主の日は義人が主と一緒におられる日です。なぜなら悪者は燃やされ、義人は足で悪者の灰を踏みつけ、至福千年に入っていきます。マラキ書4:3

「あなたがたはまた、悪者どもを踏みつける。彼らは、わたしが事を行う日に、あなたがたの足の下で灰となるからだ。——万軍の主は仰せられる——」

の治療薬、御霊の休息が必要です。

彼らのほとんどは日曜日に教会に行きます、それは良いのですが、でも、彼らは神に近づく方法と崇拜する方法がよくわかりません。イエスは真の崇拜は、霊とまことによって礼拝することと言われました(ヨハネ4:24)。しかし、神に対しての認識はクリスマスにサンタクロースを置き、イースターにうさぎを置くことだけの教会中に、何の礼拝を得ることができますか?彼らはどこでこれらのことを取り入れたのですか?彼らは異教徒からそれを取り入れ、教会の教義の一部としました。しかし、人が主に向い、聖霊で満たされている時に、彼は、それらすべてのことをやめます。彼の魂は休み、真に生き、神を愛し、神を礼拝し始めます。

さあ、聖書に戻りましょう。私たちは、主の日は土曜日でもなく、日曜日でもないことがわかりました。では一体主の日は何ですか。さて、言い方を変えてみましょう。今日は確かに主の日ではありません、今日は人の日です。それは人の行い、人による仕事、人の教会、礼拝について人の考えです。すべては人によるもの、人の世界(cosmos)です。しかし、主の日は近づいています。はい、そうです。イエス・キリストの啓示の時に、ヨハネは聖霊によって、来たるその素晴らしい日に上げられたのです。人間の時代が終わっている

の治療薬、御霊の休息が必要です。

彼らのほとんどは日曜日に教会に行きます、それは良いのですが、でも、彼らは神に近づく方法と崇拜する方法がよくわかりません。イエスは真の崇拜は、霊とまことによって礼拝することと言われました(ヨハネ4:24)。しかし、神に対しての認識はクリスマスにサンタクロースを置き、イースターにうさぎを置くことだけの教会中に、何の礼拝を得ることができますか?彼らはどこでこれらのことを取り入れたのですか?彼らは異教徒からそれを取り入れ、教会の教義の一部としました。しかし、人が主に向い、聖霊で満たされている時に、彼は、それらすべてのことをやめます。彼の魂は休み、真に生き、神を愛し、神を礼拝し始めます。

さあ、聖書に戻りましょう。私たちは、主の日は土曜日でもなく、日曜日でもないことがわかりました。では一体主の日は何ですか。さて、言い方を変えてみましょう。今日は確かに主の日ではありません、今日は人の日です。それは人の行い、人による仕事、人の教会、礼拝について人の考えです。すべては人によるもの、人の世界(cosmos)です。しかし、主の日は近づいています。はい、そうです。イエス・キリストの啓示の時に、ヨハネは聖霊によって、来たるその素晴らしい日に上げられたのです。人間の時代が終わっている

(ローマ人への手紙8:33-34)

これです、主の死は私たちに血を与えられました。血は私たちに解放されました。私たちは罪に定められることはありません。どうやって罪に定めることができるのですか?血は私たちに解放されたために罪に定めるものではありません。我々は自由かつ無罪です。御言葉に耳を傾け、人の話に耳を傾けてはいけません、あなたは血によって解放されました。

伝統や信条や組織によって再び縛られないで下さい。御言葉の力を否定し、イエスの救いも否定し、癒し、聖霊に満ち溢れることを否定することに耳を傾けて惑わされることのないようにしてください。あなたは、神の血によって解放され、神の自由な人です。あなたたちは自分の信条と宗派に信仰を持っているなら、それはあなたが御言葉に対しての信仰を失っているという証拠です。

王と司祭

ヨハネの黙示録1:6また、

私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方である。キリストに栄光と力が、とこしえにあるように。アーメン。

(ローマ人への手紙8:33-34)

これです、主の死は私たちに血を与えられました。血は私たちに解放されました。私たちは罪に定められることはありません。どうやって罪に定めることができるのですか?血は私たちに解放されたために罪に定めるものではありません。我々は自由かつ無罪です。御言葉に耳を傾け、人の話に耳を傾けてはいけません、あなたは血によって解放されました。

伝統や信条や組織によって再び縛られないで下さい。御言葉の力を否定し、イエスの救いも否定し、癒し、聖霊に満ち溢れることを否定することに耳を傾けて惑わされることのないようにしてください。あなたは、神の血によって解放され、神の自由な人です。あなたたちは自分の信条と宗派に信仰を持っているなら、それはあなたが御言葉に対しての信仰を失っているという証拠です。

王と司祭

ヨハネの黙示録1:6また、

私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方である。キリストに栄光と力が、とこしえにあるように。アーメン。

また、私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方! ああ、私たちは特定の真理を強調する必要があります。これはそれらの一つである。主は私たちを王としてくださる! 救いは、主のわざです。救いは主からのものです。すべての恵みです。一つの目的のために主は私たちを贖います。一つの目的のために彼は私たちを買います。私たちは王です、霊的な王です。ああ、主が王座に座っていた時に私たちは主とともに地上で王となります。しかし、今、我々は霊的な王であり、私たちは霊的な王国を治めています。

ローマ人への手紙5:17で述べている。

「もしひとりの違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりのイエス・キリストにより、いのちにあつて支配するのです。」

コロサイ人への手紙1:13

「神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。」

また、私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方! ああ、私たちは特定の真理を強調する必要があります。これはそれらの一つである。主は私たちを王としてくださる! 救いは、主のわざです。救いは主からのものです。すべての恵みです。一つの目的のために主は私たちを贖います。一つの目的のために彼は私たちを買います。私たちは王です、霊的な王です。ああ、主が王座に座っていた時に私たちは主とともに地上で王となります。しかし、今、我々は霊的な王であり、私たちは霊的な王国を治めています。

ローマ人への手紙5:17で述べている。

「もしひとりの違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりのイエス・キリストにより、いのちにあつて支配するのです。」

コロサイ人への手紙1:13

「神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。」

習って下さいという勧告を与えました。これが終わると、私たちは皆立って一緒にお祈りしました。お祈りが終わると、以前お話したように、パンとワインが私たちの前に置かれます。感謝の祈りがされると会衆は『アーメン』と言いました。そしたらこれらはみんなに配られ、また執事の方々はこれらを欠席した方々の家にも持って行きます。富んでいる人と快く貢献する人は、寄贈をしました。集まったものはそれらを必要とする孤児、寡婦、囚人、旅人に供給されます。」初期の教会がユダヤ人の伝統を継続し、週の最後の日(土曜日)に集会すると主張する人々は歴史の記載を無視しました。したがって信頼に値するものではありません。

ああ、人々は主のところに来て、休みを得られすように。人々はみなその休みを求めながら、大半はその答えを知らないのです。心の叫びを鎮めるために、彼らはまだ特定の日を守ったり、宗派の信条や教義を受け入れたりしています。しかし、それに失敗し、多くの人は酒を飲んで大騒ぎし、情欲を満たそうとします。世俗的な快樂によってなんらかの満足感が得られると思ひ込みます。しかし、これらのことは休みをもたらしません。彼らはタバコを吸い、薬を飲み、神経を黙らせようとします。しかし、この世の薬は休みをもたらしません。彼らにはイエスが必要です。彼らは天国

習って下さいという勧告を与えました。これが終わると、私たちは皆立って一緒にお祈りしました。お祈りが終わると、以前お話したように、パンとワインが私たちの前に置かれます。感謝の祈りがされると会衆は『アーメン』と言いました。そしたらこれらはみんなに配られ、また執事の方々はこれらを欠席した方々の家にも持って行きます。富んでいる人と快く貢献する人は、寄贈をしました。集まったものはそれらを必要とする孤児、寡婦、囚人、旅人に供給されます。」初期の教会がユダヤ人の伝統を継続し、週の最後の日(土曜日)に集会すると主張する人々は歴史の記載を無視しました。したがって信頼に値するものではありません。

ああ、人々は主のところに来て、休みを得られすように。人々はみなその休みを求めながら、大半はその答えを知らないのです。心の叫びを鎮めるために、彼らはまだ特定の日を守ったり、宗派の信条や教義を受け入れたりしています。しかし、それに失敗し、多くの人は酒を飲んで大騒ぎし、情欲を満たそうとします。世俗的な快樂によってなんらかの満足感が得られると思ひ込みます。しかし、これらのことは休みをもたらしません。彼らはタバコを吸い、薬を飲み、神経を黙らせようとします。しかし、この世の薬は休みをもたらしません。彼らにはイエスが必要です。彼らは天国

の民に語られる。

主は、彼らに「ここにいこいがある。疲れた者をいこわせよ。ここに休みがある」と仰せられたのに、彼らは聞こうとはしなかった。」

イザヤはここで予言しています。そして、700年後に彼らはすべて予言の通りに五旬節で聖霊に満たされました。これは、約束された真の安息日です。したがって聖霊に満ちてから、彼らは世俗的な働きや世俗的な行い、そして悪の道をやめました。聖霊は彼らの生活を支配され、彼らは安息に入りました。これこそあなたの安息です。あなたの安息日はこれです。一日、あるいは一年間ではなく、永遠に聖霊に満たされ、恵まれることです。あなたは仕事から休み、神が働かれます。神はあなたの考えにおられ、御自分の良い喜びのあることをされます。

安息日会の者について少し注目しましょう。彼らは私たちが日曜日に、つまり、一週間の最初の日に集会するのはまちがっていると主張します。ジャスティンが第二世紀にこう述べていました、「日曜日に都市と農村に住んでいるすべての人は集会を開き、時間の許す限り、使徒の回顧録と手紙を読まれます。読み終わると、主席は訓戒を言い、これらの高潔なものを見

の民に語られる。

主は、彼らに「ここにいこいがある。疲れた者をいこわせよ。ここに休みがある」と仰せられたのに、彼らは聞こうとはしなかった。」

イザヤはここで予言しています。そして、700年後に彼らはすべて予言の通りに五旬節で聖霊に満たされました。これは、約束された真の安息日です。したがって聖霊に満ちてから、彼らは世俗的な働きや世俗的な行い、そして悪の道をやめました。聖霊は彼らの生活を支配され、彼らは安息に入りました。これこそあなたの安息です。あなたの安息日はこれです。一日、あるいは一年間ではなく、永遠に聖霊に満たされ、恵まれることです。あなたは仕事から休み、神が働かれます。神はあなたの考えにおられ、御自分の良い喜びのあることをされます。

安息日会の者について少し注目しましょう。彼らは私たちが日曜日に、つまり、一週間の最初の日に集会するのはまちがっていると主張します。ジャスティンが第二世紀にこう述べていました、「日曜日に都市と農村に住んでいるすべての人は集会を開き、時間の許す限り、使徒の回顧録と手紙を読まれます。読み終わると、主席は訓戒を言い、これらの高潔なものを見

今、私たちはキリストと共に支配しており、罪、世界、肉体、そして悪魔を越える主権を持っています。主の賛美と栄光を現わされ、主御自身を現わされます。なぜならそれはキリストが私たちの中におられ、主が喜ばれることを決心し実行されることだからです。それが私たちにキリストであり、彼の好み御旨をなすために、彼の賞賛と栄光、彼自身をあらわします。はい、確かに、今でも私たちは、キリストイエスと天上の王座に座っています(エペソ人への手紙 2:6)。

そして、私たちが司祭としてくださった。はい、主の祭司にしてください清められた口で霊的な賛美を持って神に仕えます。御霊と真理によって神を礼拝します。仲介して請願します。神に祭司と王として勤めます。私たちは世界には興味がないのも不思議ではありません、我々は熱心に良い行いをしている独特の人々です。私たちは神の子供になるように新しく創造され、父に似ています。

来る神

ヨハネの黙示録1:7

「見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、

今、私たちはキリストと共に支配しており、罪、世界、肉体、そして悪魔を越える主権を持っています。主の賛美と栄光を現わされ、主御自身を現わされます。なぜならそれはキリストが私たちの中におられ、主が喜ばれることを決心し実行されることだからです。それが私たちにキリストであり、彼の好み御旨をなすために、彼の賞賛と栄光、彼自身をあらわします。はい、確かに、今でも私たちは、キリストイエスと天上の王座に座っています(エペソ人への手紙 2:6)。

そして、私たちが司祭としてくださった。はい、主の祭司にしてください清められた口で霊的な賛美を持って神に仕えます。御霊と真理によって神を礼拝します。仲介して請願します。神に祭司と王として勤めます。私たちは世界には興味がないのも不思議ではありません、我々は熱心に良い行いをしている独特の人々です。私たちは神の子供になるように新しく創造され、父に似ています。

来る神

ヨハネの黙示録1:7

「見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、

彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。」

主が来ています。イエスは来ています。神は来ています。預言者が来ています。祭司と王が来ています。すべてのすべてが来ています。しかり。主イエスは、すぐに来る。アーメン。

主は、主が変貌の山で見られたときのように雲、栄光の雲の中に乗って来て、神の力が彼を覆って輝きます。そして、すべての目は神を見るでしょう。これは 携挙のことではありません。主は世界の支配者として正当な地位を引き継ぎます。信条や宗派の教義をもって主を刺した人たちが、主が御言葉であるため恐怖に泣き叫ぶのでしょう。

これはゼカリヤ12:9-14の黙示のストーリーです。ゼカリヤは、約2500年前にこのことを預言した。それはすぐに行われている。聞いて下さい。

「その日、わたしは、エルサレムに攻めて来るすべての国々を捜して滅ぼそう。わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失

彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。」

主が来ています。イエスは来ています。神は来ています。預言者が来ています。祭司と王が来ています。すべてのすべてが来ています。しかり。主イエスは、すぐに来る。アーメン。

主は、主が変貌の山で見られたときのように雲、栄光の雲の中に乗って来て、神の力が彼を覆って輝きます。そして、すべての目は神を見るでしょう。これは 携挙のことではありません。主は世界の支配者として正当な地位を引き継ぎます。信条や宗派の教義をもって主を刺した人たちが、主が御言葉であるため恐怖に泣き叫ぶのでしょう。

これはゼカリヤ12:9-14の黙示のストーリーです。ゼカリヤは、約2500年前にこのことを預言した。それはすぐに行われている。聞いて下さい。

「その日、わたしは、エルサレムに攻めて来るすべての国々を捜して滅ぼそう。わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失

こういう意味です:安息日を守ることは、一日だけではなく、魂が永遠の命の安息を得ることを指しています)。」

あなたがいままでどんなに長い間罪の負荷の下で苦勞してきたとしても、それが10年、30年、50年、またはその以上でも、どうか、あなたの疲れた命を持って来てください、あなたは主の安息(真の安息日)を見つけるでしょう。イエスは、あなたに安息を与えられます。

イエスが与えられたのはどうな安息でしょうか? イザヤ書28:8-12、

「どの食卓も吐いた汚物でいっぱい、余す所もない。

「彼はだれに知識を教えようとしているのか。だれに啓示を悟らせようとしているのか。乳離れした子にか。乳房を離された子にか。

彼は言っている。『戒めに戒め、戒めに戒め、規則に規則、規則に規則、ここに少し、あそこに少し』と。」

まことに主は、もつれた舌で、外国のことばで、こ

こういう意味です:安息日を守ることは、一日だけではなく、魂が永遠の命の安息を得ることを指しています)。」

あなたがいままでどんなに長い間罪の負荷の下で苦勞してきたとしても、それが10年、30年、50年、またはその以上でも、どうか、あなたの疲れた命を持って来てください、あなたは主の安息(真の安息日)を見つけるでしょう。イエスは、あなたに安息を与えられます。

イエスが与えられたのはどうな安息でしょうか? イザヤ書28:8-12、

「どの食卓も吐いた汚物でいっぱい、余す所もない。

「彼はだれに知識を教えようとしているのか。だれに啓示を悟らせようとしているのか。乳離れした子にか。乳房を離された子にか。

彼は言っている。『戒めに戒め、戒めに戒め、規則に規則、規則に規則、ここに少し、あそこに少し』と。」

まことに主は、もつれた舌で、外国のことばで、こ

は安息の中に入るだけではなく安息の中にとどまるということです。これは永遠の安息、七日目は単なる象徴なだけです。「七」は「完成」、八は再び「最初」の日です。イエスの復活は週の最初の日でした。私たちに永遠の命と永遠の安息日の休息を与えました。それで、神は週の特定の日を安息日として私たちに与えることができなかった理由がわかりました。私たちは安息日の中に「入った」、しかも「とどまっています」。これはイスラエル人にはできないことです。イスラエル人は我々の持っている実際のものの影を持っているだけです。我々は今、今実際のものを持っているのに、なぜその影に戻るのですか。

我々が、この安息を受け取る方法、または安息日を継続する方法は、イエスのご招待によって決まります。イエスはマタイ11:28-29でこう述べられています、

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」

...あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます(あるいは

は安息の中に入るだけではなく安息の中にとどまるということです。これは永遠の安息、七日目は単なる象徴なだけです。「七」は「完成」、八は再び「最初」の日です。イエスの復活は週の最初の日でした。私たちに永遠の命と永遠の安息日の休息を与えました。それで、神は週の特定の日を安息日として私たちに与えることができなかった理由がわかりました。私たちは安息日の中に「入った」、しかも「とどまっています」。これはイスラエル人にはできないことです。イスラエル人は我々の持っている実際のものの影を持っているだけです。我々は今、今実際のものを持っているのに、なぜその影に戻るのですか。

我々が、この安息を受け取る方法、または安息日を継続する方法は、イエスのご招待によって決まります。イエスはマタイ11:28-29でこう述べられています、

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」

...あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます(あるいは

って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。」

(ゼカリヤ12:9-10)

さて、いつ福音はユダヤ人に戻りますか。異邦人の時代が終了する時です。福音は、ユダヤ人への戻る準備ができています。ああ、私はあなたたちにこの時代で起きようとしていることを伝えることができたらどれほどよいでしょうか。もうすぐ起こる偉大な事の繋がりはヨハネの黙示録11章に書かれています。それらの二人の証人、二人の預言者であるモーセとエリヤは福音をユダヤ人へ向かせていきます。我々は、そのために準備が整いました。すべてのことが整いました。ユダヤ人が異邦人にメッセージをもたらしたように、異邦人はユダヤ人にメッセージを戻します。携挙が来るのでしょうか。

今、私たちはヨハネの黙示録とゼカリヤで読んだことを覚えています。両方とも苦難の直後に来ます。長子たちの教会は苦難を通過しません。我々は知っています。聖書はそれを教えています。(ヘブル12:23)

神はそのときにイスラエルの家にご自分の御霊を注ぐことを述べられています。それは異邦人の時代

って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。」

(ゼカリヤ12:9-10)

さて、いつ福音はユダヤ人に戻りますか。異邦人の時代が終了する時です。福音は、ユダヤ人への戻る準備ができています。ああ、私はあなたたちにこの時代で起きようとしていることを伝えることができたらどれほどよいでしょうか。もうすぐ起こる偉大な事の繋がりはヨハネの黙示録11章に書かれています。それらの二人の証人、二人の預言者であるモーセとエリヤは福音をユダヤ人へ向かせていきます。我々は、そのために準備が整いました。すべてのことが整いました。ユダヤ人が異邦人にメッセージをもたらしたように、異邦人はユダヤ人にメッセージを戻します。携挙が来るのでしょうか。

今、私たちはヨハネの黙示録とゼカリヤで読んだことを覚えています。両方とも苦難の直後に来ます。長子たちの教会は苦難を通過しません。我々は知っています。聖書はそれを教えています。(ヘブル12:23)

神はそのときにイスラエルの家にご自分の御霊を注ぐことを述べられています。それは異邦人の時代

に異邦人に注がれたのと同じ御霊です。「わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。その日、エルサレムでの嘆きは、メギドの平地のハダデ・リモンのための嘆きのように大きいであろう。この地はあの氏族もこの氏族もひとり嘆く。ダビデの家の氏族はひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く。ナタンの子の氏族はひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く」(ゼカリヤ12:10)。主は第二回の再来で栄光の雲の中に来る、この氏族たちが離れてひとり嘆きます。主を刺したユダヤ人は主を見て、別の聖書の節に書かれているようにこう尋ねるでしょう、「どこでこの打ち傷は受けた？」そして主は、「私の愛人の家で打たれた傷です」と言われます。それは、救世主として彼を拒絶したユダヤ人だけではなく、それはこの時代に彼を主として拒絶した異邦人も悲しみに沈みます。

そこに嘆き悲しむことがあるでしょう。眠っている娘は嘆きになります。彼らは手遅れになるまでランプ(体または油を盛る器の象徴)に油(聖霊の象徴)を得ることを拒否した教会を表しています。それは、彼らが良い人ではないとは言っていない。彼らは娘で

に異邦人に注がれたのと同じ御霊です。「わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。その日、エルサレムでの嘆きは、メギドの平地のハダデ・リモンのための嘆きのように大きいであろう。この地はあの氏族もこの氏族もひとり嘆く。ダビデの家の氏族はひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く。ナタンの子の氏族はひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く」(ゼカリヤ12:10)。主は第二回の再来で栄光の雲の中に来る、この氏族たちが離れてひとり嘆きます。主を刺したユダヤ人は主を見て、別の聖書の節に書かれているようにこう尋ねるでしょう、「どこでこの打ち傷は受けた？」そして主は、「私の愛人の家で打たれた傷です」と言われます。それは、救世主として彼を拒絶したユダヤ人だけではなく、それはこの時代に彼を主として拒絶した異邦人も悲しみに沈みます。

そこに嘆き悲しむことがあるでしょう。眠っている娘は嘆きになります。彼らは手遅れになるまでランプ(体または油を盛る器の象徴)に油(聖霊の象徴)を得ることを拒否した教会を表しています。それは、彼らが良い人ではないとは言っていない。彼らは娘で

を守ることはありません。私たちは、土曜日を安息日として守るよという命令をまったく受けていません、また週の最初の曜日である日曜日を守るよという命令もまったく受けていません。安息日の真の意味は「休息」です[ガラテヤ4:10-11; コロサイ2:16,20]。ヘブル人への手紙4:8-10、「もしヨシュアが彼らに安息(あるいは「休日」)を与えたのであったら、神はそのあとで別の日のことを話されることはなかったでしょう。したがって、安息日の休み(安息日を守ること)は、神の民のためにまだ残っているのです。神の安息に入った者ならば、神がご自分のわざを終えて休まれたように、自分のわざを終えて休んだはずです。」あなたはこの節の最後の部分の重要な言葉を聞きました?「神がご自分のわざを終えて休まれた」神は世界を創造し、その中のすべての創り終えた時に創造を止められたことの記念として、イスラエルに安息日として七日目を与えられました。神はわざを終えて休まりました。同じ場所にいる人々への安息日の休息を与えることは問題はなく、皆特定の日を保つことができるからです。今日は、世界の半分はお昼の時に他の半分は夜ですので、この方法はありえないです。だから、それはただの肉の考えによる論争です。

聖書の安息日の休みについての教えを見てください。「神の安息に入った者ならば」、ここの「入る」

を守ることはありません。私たちは、土曜日を安息日として守るよという命令をまったく受けていません、また週の最初の曜日である日曜日を守るよという命令もまったく受けていません。安息日の真の意味は「休息」です[ガラテヤ4:10-11; コロサイ2:16,20]。ヘブル人への手紙4:8-10、「もしヨシュアが彼らに安息(あるいは「休日」)を与えたのであったら、神はそのあとで別の日のことを話されることはなかったでしょう。したがって、安息日の休み(安息日を守ること)は、神の民のためにまだ残っているのです。神の安息に入った者ならば、神がご自分のわざを終えて休まれたように、自分のわざを終えて休んだはずです。」あなたはこの節の最後の部分の重要な言葉を聞きました?「神がご自分のわざを終えて休まれた」神は世界を創造し、その中のすべての創り終えた時に創造を止められたことの記念として、イスラエルに安息日として七日目を与えられました。神はわざを終えて休まりました。同じ場所にいる人々への安息日の休息を与えることは問題はなく、皆特定の日を保つことができるからです。今日は、世界の半分はお昼の時に他の半分は夜ですので、この方法はありえないです。だから、それはただの肉の考えによる論争です。

聖書の安息日の休みについての教えを見てください。「神の安息に入った者ならば」、ここの「入る」

どちらも感情を持っています。違いは、世界が情欲で満足している時に、クリスチャンの心や感情は、栄光の主と主の愛の中に純粋に浸っています。

安息

ヨハネが主の日に御霊にいたと言います。

ああ、これは実に意見の相違を起こさせる聖句です。この聖句は衝突を引き起こす必要がある、もしくは衝突を引き起こすべきだとは言っていません。ただ、ある人は御言葉の本当の意味を分かっています。

まず、ある良い人たちは、主の日を安息日と呼び、それは土曜日だと思っています。そして、主の日は日曜日、週の最初の日と言う人もいます。なぜ主の日はこれらの中の日、もしくは二日なのでしょう。ヨハネは二年もの間に聖霊の中に幻をうけましたよ。実際に起こったことは、ヨハネが御霊の中に上げられ、これからやって来る主の来臨の日に移されたということでした。聖書は主の日が将来のことだと言っているが、ヨハネは今その将来のことを見えています。しかし同時に、心を落ち着かせて、現在の安息日が一体なんなのかを調べてみましょう。

安息日は、新約聖書から分かるように、特定の日

どちらも感情を持っています。違いは、世界が情欲で満足している時に、クリスチャンの心や感情は、栄光の主と主の愛の中に純粋に浸っています。

安息

ヨハネが主の日に御霊にいたと言います。

ああ、これは実に意見の相違を起こさせる聖句です。この聖句は衝突を引き起こす必要がある、もしくは衝突を引き起こすべきだとは言っていません。ただ、ある人は御言葉の本当の意味を分かっています。

まず、ある良い人たちは、主の日を安息日と呼び、それは土曜日だと思っています。そして、主の日は日曜日、週の最初の日と言う人もいます。なぜ主の日はこれらの中の日、もしくは二日なのでしょう。ヨハネは二年もの間に聖霊の中に幻をうけましたよ。実際に起こったことは、ヨハネが御霊の中に上げられ、これからやって来る主の来臨の日に移されたということでした。聖書は主の日が将来のことだと言っているが、ヨハネは今その将来のことを見えています。しかし同時に、心を落ち着かせて、現在の安息日が一体なんなのかを調べてみましょう。

安息日は、新約聖書から分かるように、特定の日

あり、それは高い道徳的な人を意味します。彼らはランプに油を持っていませんので、追い出され、そこで嘆きと歯ぎしりしました。

私たちは、創世記、第45章を例として表現してみましよう、ヨセフはエジプトで彼の兄弟に会って、彼らに自分のことを明かにしました。創世記45:1-7「ヨセフは、そばに立っているすべての人の前で、自分を制することができなくなって、『みなを、私のところから出しなさい』と叫んだ。ヨセフが兄弟たちに自分のことを明かしたとき、彼のそばに立っている者はだれもいなかった。しかし、ヨセフが声をあげて泣いたので、エジプト人はそれを聞き、パロの家の者もそれを聞いた。ヨセフは兄弟たちに言った。『私はヨセフです。父上はお元気ですか。』兄弟たちはヨセフを前にして驚きのあまり、答えることができなかった。ヨセフは兄弟たちに言った。『どうか私に近寄ってください。』彼らが近寄ると、ヨセフは言った。『私はあなたがたがエジプトに売った弟のヨセフです。今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださいました。この二年の間、国中にききんがあつたが、まだあと五年は耕すことも刈り入れることもないでしょう。それで神は私をあなたがたより先にお遣わしになりました。それは、あなたがたのために残りの

あり、それは高い道徳的な人を意味します。彼らはランプに油を持っていませんので、追い出され、そこで嘆きと歯ぎしりしました。

私たちは、創世記、第45章を例として表現してみましよう、ヨセフはエジプトで彼の兄弟に会って、彼らに自分のことを明かにしました。創世記45:1-7「ヨセフは、そばに立っているすべての人の前で、自分を制することができなくなって、『みなを、私のところから出しなさい』と叫んだ。ヨセフが兄弟たちに自分のことを明かしたとき、彼のそばに立っている者はだれもいなかった。しかし、ヨセフが声をあげて泣いたので、エジプト人はそれを聞き、パロの家の者もそれを聞いた。ヨセフは兄弟たちに言った。『私はヨセフです。父上はお元気ですか。』兄弟たちはヨセフを前にして驚きのあまり、答えることができなかった。ヨセフは兄弟たちに言った。『どうか私に近寄ってください。』彼らが近寄ると、ヨセフは言った。『私はあなたがたがエジプトに売った弟のヨセフです。今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださいました。この二年の間、国中にききんがあつたが、まだあと五年は耕すことも刈り入れることもないでしょう。それで神は私をあなたがたより先にお遣わしになりました。それは、あなたがたのために残りの

者をこの地に残し、また、大いなる救いによってあなたがたを生きながらえさせるためだったのです。」

これとゼカリヤ12章を比べると、ぴったりではありませんか？二箇所の聖節を一緒に置けば、正しい答えを得るでしょう。

ヨセフは非常に若かったとき、彼は彼の兄弟に嫌われていました。なぜ彼は彼の兄弟に嫌われたのですか？彼は霊的な者だからです。彼はそれらの幻を見なければなりませんでしたが、また彼は夢を見ることと夢の解釈をしなければなりませんでしたが、それらのものが彼の中にあります。彼が自分のもの以外のことを表すことができませんでした。したがって、彼は理由もなく兄弟に嫌われました。しかし、彼は父の最愛でした。彼の父は預言者であり、彼のことを理解できました。それは、キリストの完全な象徴になります。神父は御子を愛しました。しかし主は病気を癒す、奇跡を行う、未来を予言する、幻を見ることができたために兄弟(律法学者、パリサイ人)に嫌われました。あれは理由のない憎みでした、ヨセフの兄弟のように、理由なしに憎みました。

さて、あなたたちはヤコブの息子たちがヨセフをあしらったことを覚えてますね。彼らは彼を穴の中に投げ入れました。彼らの父がヨセフに与えた長服を取

者をこの地に残し、また、大いなる救いによってあなたがたを生きながらえさせるためだったのです。」

これとゼカリヤ12章を比べると、ぴったりではありませんか？二箇所の聖節を一緒に置けば、正しい答えを得るでしょう。

ヨセフは非常に若かったとき、彼は彼の兄弟に嫌われていました。なぜ彼は彼の兄弟に嫌われたのですか？彼は霊的な者だからです。彼はそれらの幻を見なければなりませんでしたが、また彼は夢を見ることと夢の解釈をしなければなりませんでしたが、それらのものが彼の中にあります。彼が自分のもの以外のことを表すことができませんでした。したがって、彼は理由もなく兄弟に嫌われました。しかし、彼は父の最愛でした。彼の父は預言者であり、彼のことを理解できました。それは、キリストの完全な象徴になります。神父は御子を愛しました。しかし主は病気を癒す、奇跡を行う、未来を予言する、幻を見ることができたために兄弟(律法学者、パリサイ人)に嫌われました。あれは理由のない憎みでした、ヨセフの兄弟のように、理由なしに憎みました。

さて、あなたたちはヤコブの息子たちがヨセフをあしらったことを覚えてますね。彼らは彼を穴の中に投げ入れました。彼らの父がヨセフに与えた長服を取

コブ5:14]。癒しはすぐに来ないかもしれませんが、御霊によって、すべては成し遂げられます。上訴する裁判所は他にありません。神は御自分の御言葉を成就されます。先に行動を起こさないでください。聖霊の中に入ってから行動し、そして神がそれからなされることを見てください。

世間の人々がどのようにこの世のこの雰囲気に入り込むのかを気にしたことはありますか？彼らはボールゲーム、スポーツイベント、ダンスに行きます。彼らはそれらの物事の雰囲気に入り込みます。彼らは壁に飾られた花や乾燥した古い棒のようにそこに座ってなんかいません。彼らはその物事に入り込んで、その一部になります。しかし、ああ、彼らはなんと神の御言葉の霊に入っているキリスト教徒を憎んでいることでしょう！彼らは私たちのことを狂信者や聖ローラーだと呼びます。憎しみや不満を容赦なくあらわにします。しかし、それを無視して下さい。あなたはそうなるかわかっていて、それがどこから来たかを知っています。ただ、続いて礼拝の御霊に入って下さい。

我々の霊は清潔で、新鮮で、真実です。冷静で、まじめですが、主の喜びに満ちています。世の中の人々が好きなことに夢中になるように、クリスチャンも同じように主の中で熱狂的に喜びに満たされるべきです。クリスチャンと世の中の人々は同じ人間です、

コブ5:14]。癒しはすぐに来ないかもしれませんが、御霊によって、すべては成し遂げられます。上訴する裁判所は他にありません。神は御自分の御言葉を成就されます。先に行動を起こさないでください。聖霊の中に入ってから行動し、そして神がそれからなされることを見てください。

世間の人々がどのようにこの世のこの雰囲気に入り込むのかを気にしたことはありますか？彼らはボールゲーム、スポーツイベント、ダンスに行きます。彼らはそれらの物事の雰囲気に入り込みます。彼らは壁に飾られた花や乾燥した古い棒のようにそこに座ってなんかいません。彼らはその物事に入り込んで、その一部になります。しかし、ああ、彼らはなんと神の御言葉の霊に入っているキリスト教徒を憎んでいることでしょう！彼らは私たちのことを狂信者や聖ローラーだと呼びます。憎しみや不満を容赦なくあらわにします。しかし、それを無視して下さい。あなたはそうなるかわかっていて、それがどこから来たかを知っています。ただ、続いて礼拝の御霊に入って下さい。

我々の霊は清潔で、新鮮で、真実です。冷静で、まじめですが、主の喜びに満ちています。世の中の人々が好きなことに夢中になるように、クリスチャンも同じように主の中で熱狂的に喜びに満たされるべきです。クリスチャンと世の中の人々は同じ人間です、

う、これは一番目のステップです、必ず御霊の中にいてください。

このようにみましょう。大勢の人は聖書を読む時、使徒の働き2:38において、「そこでペテロは彼らに答えた。『悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。』と書かれている箇所を素通りします。彼らは見えません。もし彼らが御霊の中に入ることによって、それを見ると、自分たちは聖霊をうけるために悔い改め、主イエスの御名によってバプテスマを受ける必要があります、そうした神は御言葉を成就されるために自分たちを聖霊で満たしてくださることをわかるでしょう。彼らは一度も御霊の中にいたことがありません。逆にもしそうしたなら、御言葉の通りに成就されるのでしょ。御霊による黙示を下さるよう祈りましょう、これは最初のステップです、必ず御霊の中にいてください44-2 別の例を挙げてみましょう。あなたが癒しを必要だとします。御言葉はどうおっしゃっていますか？私たちは皆何度も読みましたが、読む時に御霊の中にいませんでした。真理を教えてください、神に御霊をお願いしましたか？もしそうしたならば、私たちは、長老を呼んで自分たちの罪を告白し、油を注いでもらい、祈ってもらおうでしょう。そうすべきです。[ヤ

う、これは一番目のステップです、必ず御霊の中にいてください。

このようにみましょう。大勢の人は聖書を読む時、使徒の働き2:38において、「そこでペテロは彼らに答えた。『悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。』と書かれている箇所を素通りします。彼らは見えません。もし彼らが御霊の中に入ることによって、それを見ると、自分たちは聖霊をうけるために悔い改め、主イエスの御名によってバプテスマを受ける必要があります、そうした神は御言葉を成就されるために自分たちを聖霊で満たしてくださることをわかるでしょう。彼らは一度も御霊の中にいたことがありません。逆にもしそうしたなら、御言葉の通りに成就されるのでしょ。御霊による黙示を下さるよう祈りましょう、これは最初のステップです、必ず御霊の中にいてください44-2 別の例を挙げてみましょう。あなたが癒しを必要だとします。御言葉はどうおっしゃっていますか？私たちは皆何度も読みましたが、読む時に御霊の中にいませんでした。真理を教えてください、神に御霊をお願いしましたか？もしそうしたならば、私たちは、長老を呼んで自分たちの罪を告白し、油を注いでもらい、祈ってもらおうでしょう。そうすべきです。[ヤ

り、血で浸しました。彼の父は少年が動物に殺されたのを信じるように謀りました。彼は奴隷商人に売られてエジプトへ連れて行き、そこで彼はパロの廷臣で侍従長のポティファルにさらに売られました。侍従長の妻は、彼を不当に投獄されるようにしました。しかし、時間が経って、ヨセフの預言の能力はパロの目に入り、パロの右側に上げられました。ヨセフの場合は、民が彼を通して行かないと、パロに近づくことができなかつたような権限を持っていました。

さて、わたしはヨセフのエジプトで滞在の間に、ヨセフの生活を調べてみましょう、私たちは、彼をキリストの完全なタイプとして考えています。侍従長の妻は、彼を偽って、理由なしに非難し、処罰し、そして投獄しました。これはイエスにやったことと同じです。牢獄で彼は一緒に囚人だった献酌官と調理官の夢を解き明かしました。献酌官は、もとの地位に戻りましたが、調理官は死刑に定められました。キリストは、十字架上で投獄され、神と人間に見捨てられました。彼の両側に泥棒がいました、一人は霊的に死亡しましたが、もう一人は、生命を与えられました(ヨハネの福音書14:6)。そして注意してください、イエスが十字架から外された、そして天の高くまで挙げられ、エホバの偉大な御霊の右に座って、そしてだれも主を通さないと、神の御前へ来ることはできません。彼は神と人と

り、血で浸しました。彼の父は少年が動物に殺されたのを信じるように謀りました。彼は奴隷商人に売られてエジプトへ連れて行き、そこで彼はパロの廷臣で侍従長のポティファルにさらに売られました。侍従長の妻は、彼を不当に投獄されるようにしました。しかし、時間が経って、ヨセフの預言の能力はパロの目に入り、パロの右側に上げられました。ヨセフの場合は、民が彼を通して行かないと、パロに近づくことができなかつたような権限を持っていました。

さて、わたしはヨセフのエジプトで滞在の間に、ヨセフの生活を調べてみましょう、私たちは、彼をキリストの完全なタイプとして考えています。侍従長の妻は、彼を偽って、理由なしに非難し、処罰し、そして投獄しました。これはイエスにやったことと同じです。牢獄で彼は一緒に囚人だった献酌官と調理官の夢を解き明かしました。献酌官は、もとの地位に戻りましたが、調理官は死刑に定められました。キリストは、十字架上で投獄され、神と人間に見捨てられました。彼の両側に泥棒がいました、一人は霊的に死亡しましたが、もう一人は、生命を与えられました(ヨハネの福音書14:6)。そして注意してください、イエスが十字架から外された、そして天の高くまで挙げられ、エホバの偉大な御霊の右に座って、そしてだれも主を通さないと、神の御前へ来ることはできません。彼は神と人と

の間の仲介者であり、あなたが必要なもののすべてです。そこにはマリアもしくは聖人はいません、いるのはイエスだけです。

イエスによる繁栄

ヨセフの象徴について続いて見ますと、我々は彼がエジプトで行ってすべての仕事が繁栄したことに気づきます。最初の侍従長での仕事は、繁栄しました。刑務所でさえも繁栄しました。イエスが戻られたときに、砂漠はバラのように咲くでしょう。主は、「繁栄の息子」です。ヨセフの時代より繁栄した時代はありませんでした。時が来ると、人間が見たことがない祝福の時代が来るでしょう。我々のすべての人は自分のいちじくの木の下に座って、笑って、喜んで、主の存在のもとで永遠に生きます。主とともにいることは完全なる歓喜であり、主の右手には永遠の喜びがあります。神を賛美します。

ヨセフがどこに行っても、役人たちはヨセフの到着を知らせるためにトランペットを鳴らしました。人々は叫び、「ヨセフに敬意を表してください!」。みんなは何をやっている、トランペットが鳴ったとき、ひざまづかなければなりません。ある人は多分何かを売って、まさに手を伸ばして現金を受け取ろうとしていたかもしれません、しかしトランペットが鳴ると、すぐ立ち

の間の仲介者であり、あなたが必要なもののすべてです。そこにはマリアもしくは聖人はいません、いるのはイエスだけです。

イエスによる繁栄

ヨセフの象徴について続いて見ますと、我々は彼がエジプトで行ってすべての仕事が繁栄したことに気づきます。最初の侍従長での仕事は、繁栄しました。刑務所でさえも繁栄しました。イエスが戻られたときに、砂漠はバラのように咲くでしょう。主は、「繁栄の息子」です。ヨセフの時代より繁栄した時代はありませんでした。時が来ると、人間が見たことがない祝福の時代が来るでしょう。我々のすべての人は自分のいちじくの木の下に座って、笑って、喜んで、主の存在のもとで永遠に生きます。主とともにいることは完全なる歓喜であり、主の右手には永遠の喜びがあります。神を賛美します。

ヨセフがどこに行っても、役人たちはヨセフの到着を知らせるためにトランペットを鳴らしました。人々は叫び、「ヨセフに敬意を表してください!」。みんなは何をやっている、トランペットが鳴ったとき、ひざまづかなければなりません。ある人は多分何かを売って、まさに手を伸ばして現金を受け取ろうとしていたかもしれません、しかしトランペットが鳴ると、すぐ立ち

祈ります、私は御霊に歌います、私は霊に生活しています。」私に来る益になる良いことがあったら、それは御霊によって明らかにされ、御言葉によって確認され、さらに生み出す結果によって現れなければなりません。ヨハネはイエスから新鮮な啓示を受けるために御霊にいななければならないことと同様に、私たちは神の御言葉の啓示を受け御言葉によって生きるために、御霊にいななければなりません。

このように見てみましょう。大勢の人は使徒の働き2:38でこう述べている、

「そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。」

を読んでいる時に、みていません、目をつぶって無視します。もし彼らが御霊における、それを見たら、聖霊をうけるために悔い改め、主イエスの御名によってバプテスマを受けた後、神の言葉を成就するために聖霊を受けるでしょう。彼らは一度も御霊の中にいません、そうでなかったら、御言葉の通りに成就されるのででしょう。御霊による黙示を下さるよう祈りましょ

祈ります、私は御霊に歌います、私は霊に生活しています。」私に来る益になる良いことがあったら、それは御霊によって明らかにされ、御言葉によって確認され、さらに生み出す結果によって現れなければなりません。ヨハネはイエスから新鮮な啓示を受けるために御霊にいななければならないことと同様に、私たちは神の御言葉の啓示を受け御言葉によって生きるために、御霊にいななければなりません。

このように見てみましょう。大勢の人は使徒の働き2:38でこう述べている、

「そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。」

を読んでいる時に、みていません、目をつぶって無視します。もし彼らが御霊における、それを見たら、聖霊をうけるために悔い改め、主イエスの御名によってバプテスマを受けた後、神の言葉を成就するために聖霊を受けるでしょう。彼らは一度も御霊の中にいません、そうでなかったら、御言葉の通りに成就されるのででしょう。御霊による黙示を下さるよう祈りましょ

A.D. 95-96の2年間、ヨハネはこれらの幻を受け取りました。御言葉の中におけるすべての幻の中で最も顕著です。この本の全体が象徴的な描写であるため、多くの批判や紛争の対象となっています。しかし、神はこの本に印をされ、その印は本を真実なものにしました。その神聖なページを読み聴きするすべての人にとって、それはとてつもなく大きい価値をもっています。

主の日

ヨハネの黙示録1:10、

「私は、主の日に御霊に感じ、私のうしろにラツパの音のような大きな声を聞いた。」

「御霊にいた。」(編注:英語を直訳)なんと素晴らしいことでしょう。ああ、私はそれが大好きです。それを“クリスチャン生活のすべて”と呼ぶことができます。私たちはクリスチャンとして生きるには、主の御霊にいなければなりません。ヨハネは、彼自身の霊のことについて話しませんでした。それはこれらの幻をもたらさないでしょう。それは神の霊でなければなりません。神の御霊が私たちと共になければ、私たちのすべての努力は無駄です。パウロは言った、「私は霊で

A.D. 95-96の2年間、ヨハネはこれらの幻を受け取りました。御言葉の中におけるすべての幻の中で最も顕著です。この本の全体が象徴的な描写であるため、多くの批判や紛争の対象となっています。しかし、神はこの本に印をされ、その印は本を真実なものにしました。その神聖なページを読み聴きするすべての人にとって、それはとてつもなく大きい価値をもっています。

主の日

ヨハネの黙示録1:10、

「私は、主の日に御霊に感じ、私のうしろにラツパの音のような大きな声を聞いた。」

「御霊にいた。」(編注:英語を直訳)なんと素晴らしいことでしょう。ああ、私はそれが大好きです。それを“クリスチャン生活のすべて”と呼ぶことができます。私たちはクリスチャンとして生きるには、主の御霊にいなければなりません。ヨハネは、彼自身の霊のことについて話しませんでした。それはこれらの幻をもたらさないでしょう。それは神の霊でなければなりません。神の御霊が私たちと共になければ、私たちのすべての努力は無駄です。パウロは言った、「私は霊で

止まり、ひざを曲げなければなりませんでした。トランペットが鳴り、ヨセフの到来を知らせると、演奏者もしくは俳優でさえ止まって、ヨセフにひざまづかなければなりませんでした。そのように、近いうちに、神のトランペットが鳴り、時間が静止します。そして、キリストの中で死んだ者は起き上がります、朝の明るい光が美しく照らします。その時すべてのひざはひざまずきま、なぜならこう書かれているからです、

「それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、『イエス・キリストは主である』と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。」

(ピリピ2:9-11)

しかし、ヨセフの象徴の中に、ほかの栄光の黙示にも注意してください。ヨセフは、エジプト中に、異邦人の花嫁を与えられ、彼女を通して二人の息子、エフライムとマナセを得ました。ヨセフは二人の少年を祝福するように彼の父親にお願いしました。それからヨセフはふたりをヤコブの前に連れてきました、エフライ

止まり、ひざを曲げなければなりませんでした。トランペットが鳴り、ヨセフの到来を知らせると、演奏者もしくは俳優でさえ止まって、ヨセフにひざまづかなければなりませんでした。そのように、近いうちに、神のトランペットが鳴り、時間が静止します。そして、キリストの中で死んだ者は起き上がります、朝の明るい光が美しく照らします。その時すべてのひざはひざまずきま、なぜならこう書かれているからです、

「それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、『イエス・キリストは主である』と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。」

(ピリピ2:9-11)

しかし、ヨセフの象徴の中に、ほかの栄光の黙示にも注意してください。ヨセフは、エジプト中に、異邦人の花嫁を与えられ、彼女を通して二人の息子、エフライムとマナセを得ました。ヨセフは二人の少年を祝福するように彼の父親にお願いしました。それからヨセフはふたりをヤコブの前に連れてきました、エフライ

ムはヤコブの左手に向かわせ、長子マナセはヤコブの右手に向かわせて、彼に近寄らせるようにしました。ヤコブはもうすぐ祝福する前に、手を交差して、右手を弟であるエフライムの頭の上に置きました。ヨセフは父に言いました、「父上。そうではありません。右の手の側が長子なのですから」ヤコブはこう言いました「神は私の手を交差させました」(創世記48:13-21) この象徴の中で、主イエス・キリストの十字架(交差された手)によって、長子(ユダヤ人)に属する祝福は幼い子(異邦人)に与えられました。祝福は十字架によって与えられました。ガラテヤ人への手紙3:13-14「キリストは、わたしたちのためにのろいとなって、わたしたちを律法ののろいからあがない出して下さった。聖書に、『木にかけられる者は、すべてのろわれる』と書いてある。それは、アブラハムの受けた祝福が、イエス・キリストにあって異邦人に及ぶためであり、約束された御霊を、わたしたちが信仰によって受けるためである。」アブラハムの祝福は、十字架を経由して異邦人へ来ました。ユダヤ人は、十字架を拒否していたため、イエスは異邦人の花嫁を得られました。

さてヨセフの兄弟たちの出会いの話に戻しましょう。あなたは兄弟の全員が来ることではないのを思い出しますね。ヨセフはそれを知っていたし、すべての兄弟が彼の前に現れることを主張し、そうしなければ、

ムはヤコブの左手に向かわせ、長子マナセはヤコブの右手に向かわせて、彼に近寄らせるようにしました。ヤコブはもうすぐ祝福する前に、手を交差して、右手を弟であるエフライムの頭の上に置きました。ヨセフは父に言いました、「父上。そうではありません。右の手の側が長子なのですから」ヤコブはこう言いました「神は私の手を交差させました」(創世記48:13-21) この象徴の中で、主イエス・キリストの十字架(交差された手)によって、長子(ユダヤ人)に属する祝福は幼い子(異邦人)に与えられました。祝福は十字架によって与えられました。ガラテヤ人への手紙3:13-14「キリストは、わたしたちのためにのろいとなって、わたしたちを律法ののろいからあがない出して下さった。聖書に、『木にかけられる者は、すべてのろわれる』と書いてある。それは、アブラハムの受けた祝福が、イエス・キリストにあって異邦人に及ぶためであり、約束された御霊を、わたしたちが信仰によって受けるためである。」アブラハムの祝福は、十字架を経由して異邦人へ来ました。ユダヤ人は、十字架を拒否していたため、イエスは異邦人の花嫁を得られました。

さてヨセフの兄弟たちの出会いの話に戻しましょう。あなたは兄弟の全員が来ることではないのを思い出しますね。ヨセフはそれを知っていたし、すべての兄弟が彼の前に現れることを主張し、そうしなければ、

者であって、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。」

彼はパトモス島に追放された時に、このイエス・キリストの黙示録の幻のシリーズはヨハネに与えられました。この小さな島は、エーゲ海の小アジアの海岸の沖から30マイル離れています。その島は岩だらけで、ヘビ、トカゲやサソリが多く生息し、ほとんどない商業的価値がなかったため、ローマ帝国はそこを刑務所として使用し、自暴自棄な犯罪者、政治犯などを収容しました。

ヨハネはキリスト教徒に自分を紹介する時に、自分は試練中にいる兄弟だと言っていることに気づくでしょう。あの時、初期の教会は大きな迫害にあっていました。彼らの宗教は至る所で批判されるだけでなく、彼ら自身が投獄され、殺されました。ヨハネは、ほかの大勢な信者と同様に、神の御言葉とイエス・キリストの証言のために投獄され、苦しんでいました。逮捕されたとき、その人たちはヨハネを二十四時間の間に油で煮沸し殺そうとしましたが、無駄でした。激怒された無力な役人達は彼のことを魔法使いだと言って、パトモス島に投獄しました。しかし、神は彼とともに居られて、彼は島を出て亡くなるまで牧師としてエペソにて奉仕し続けました。

者であって、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。」

彼はパトモス島に追放された時に、このイエス・キリストの黙示録の幻のシリーズはヨハネに与えられました。この小さな島は、エーゲ海の小アジアの海岸の沖から30マイル離れています。その島は岩だらけで、ヘビ、トカゲやサソリが多く生息し、ほとんどない商業的価値がなかったため、ローマ帝国はそこを刑務所として使用し、自暴自棄な犯罪者、政治犯などを収容しました。

ヨハネはキリスト教徒に自分を紹介する時に、自分は試練中にいる兄弟だと言っていることに気づくでしょう。あの時、初期の教会は大きな迫害にあっていました。彼らの宗教は至る所で批判されるだけでなく、彼ら自身が投獄され、殺されました。ヨハネは、ほかの大勢な信者と同様に、神の御言葉とイエス・キリストの証言のために投獄され、苦しんでいました。逮捕されたとき、その人たちはヨハネを二十四時間の間に油で煮沸し殺そうとしましたが、無駄でした。激怒された無力な役人達は彼のことを魔法使いだと言って、パトモス島に投獄しました。しかし、神は彼とともに居られて、彼は島を出て亡くなるまで牧師としてエペソにて奉仕し続けました。

うすぐイエスがいらっしやいます。

我々はヨセフの象徴を終わらせるまえに、私はこの末世についてのことをもう一つをあなたたちに気付かせたいのです。彼はよくヘブライ語を知っていたのにもかかわらず、ベンジャミンが現場にいない時に、ヨセフは兄弟たちの前に立って、通訳を通して話したことを思い出してください。彼は別の言語で彼の兄弟に話をしました。あなたは、最初の異邦人の時代(金の頭、バビロニア時代)(ダニエル書2:31-38)の壁に書かれたものが方言で終わったことを知っていますか? 同じように、この時代では、豊富な方言は異邦の時代が終わり、神がイスラエルに戻って回っているというさらなる証拠です。

主はもうすぐいらっしやいます。アルファとオメガ、預言者、祭司と王、すべてのすべてで、万軍の主なる神は、すぐにいらっしやいます。主イエス、唯一の真の神よ、すぐにいらしてください!

パトモス島におけるヨハネの幻

ヨハネの黙示録1:9、

「私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている

うすぐイエスがいらっしやいます。

我々はヨセフの象徴を終わらせるまえに、私はこの末世についてのことをもう一つをあなたたちに気付かせたいのです。彼はよくヘブライ語を知っていたのにもかかわらず、ベンジャミンが現場にいない時に、ヨセフは兄弟たちの前に立って、通訳を通して話したことを思い出してください。彼は別の言語で彼の兄弟に話をしました。あなたは、最初の異邦人の時代(金の頭、バビロニア時代)(ダニエル書2:31-38)の壁に書かれたものが方言で終わったことを知っていますか? 同じように、この時代では、豊富な方言は異邦の時代が終わり、神がイスラエルに戻って回っているというさらなる証拠です。

主はもうすぐいらっしやいます。アルファとオメガ、預言者、祭司と王、すべてのすべてで、万軍の主なる神は、すぐにいらっしやいます。主イエス、唯一の真の神よ、すぐにいらしてください!

パトモス島におけるヨハネの幻

ヨハネの黙示録1:9、

「私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている

兄弟たちに自分のことを明かすことができませんでした。最後に、その時現場いなかった彼らの兄弟、小さなベンジャミンを連れてきました。小さなベンジャミンはヨセフの完全に血のつながった弟です、それは彼の魂に火をつけました。そして、私たちのヨセフ、イエスは、戒めを守ってパレスチナのユダヤ人の前に戻って来る時に、主の魂にも火がつけられます。小さなベンジャミンは、贖いのために地球各地からパレスチナに戻って来る144000人はイスラエルの象徴です。彼らは主を受け入れることの準備が整えられてそこに立っています。彼らは主は永遠の命であることを知っています。彼らは「これは我々が待っていた神である」と言うだろう。それから彼らは自分たちが突き刺した者を見上げるのでしょ。そして、彼らは落胆して叫ぶでしょう、「どこでこの打ち傷はされた?それはどのように起こるのですか?」そして彼らは嘆き悲しんで泣き、すべての家族は離れ、それぞれの人は悲哀の苦しみの中にいるでしょう。

イエスは、自分を兄弟たちに知らせている間、異邦人教会はどこにいるでしょうか?ヨセフの花嫁と2人の子供は、宮殿にいたことを覚えていますね。なぜかと言いますと、ヨセフは命じた「誰もここに残らないで下さい、人は皆私の前から出て下さい。」。(創世記45:1)だから、異邦人花嫁はヨセフの宮殿に隠されて

兄弟たちに自分のことを明かすことができませんでした。最後に、その時現場いなかった彼らの兄弟、小さなベンジャミンを連れてきました。小さなベンジャミンはヨセフの完全に血のつながった弟です、それは彼の魂に火をつけました。そして、私たちのヨセフ、イエスは、戒めを守ってパレスチナのユダヤ人の前に戻って来る時に、主の魂にも火がつけられます。小さなベンジャミンは、贖いのために地球各地からパレスチナに戻って来る144000人はイスラエルの象徴です。彼らは主を受け入れることの準備が整えられてそこに立っています。彼らは主は永遠の命であることを知っています。彼らは「これは我々が待っていた神である」と言うだろう。それから彼らは自分たちが突き刺した者を見上げるのでしょ。そして、彼らは落胆して叫ぶでしょう、「どこでこの打ち傷はされた?それはどのように起こるのですか?」そして彼らは嘆き悲しんで泣き、すべての家族は離れ、それぞれの人は悲哀の苦しみの中にいるでしょう。

イエスは、自分を兄弟たちに知らせている間、異邦人教会はどこにいるでしょうか?ヨセフの花嫁と2人の子供は、宮殿にいたことを覚えていますね。なぜかと言いますと、ヨセフは命じた「誰もここに残らないで下さい、人は皆私の前から出て下さい。」。(創世記45:1)だから、異邦人花嫁はヨセフの宮殿に隠されて

いました。異邦人教会は携挙の時にどこへ行くのだろうか？宮殿へです。花嫁は、地球から上げられます。地上で大きな試練の前に彼女は空中で主に会います。(テサロニケ人への手紙第一4:16-17)。神の報復の怒りが注がれている三年半の間に、花嫁は子羊の大きな結婚の晩餐(婚宴)にいます。主は「父の家」にいる彼の花嫁と離れ、彼自身の兄弟に知られるために戻ります。まさにこの時、ユダヤ人はローマと結んだ反キリストの契約が破棄されます。ローマとその同盟国は、すべて神を恐れ、御言葉を守るユダヤ人を滅ぼすために軍隊を派遣します。

エルサレムに来てこの都市を滅ぼす時に、天に人の子とその強大な軍隊が現われ、地球を破壊してきた者たちを滅ぼします。敵が撃退されてからイエスは来られ、144000人に御自身を明かします。救いの偉大なわざを見たので、彼らは主の御力を知るようになります。また、彼の傷を見て、彼らはその瞬間まで主を拒絶したことを知るようになり、それらの原因で、彼らは驚き恐れ叫びます。昔、自分の兄弟に悪事をしたヨセフの前に立ったヨセフの兄弟たちと同じく、彼らは主に殺されることを恐れます。ヨセフは「嘆くことも、悔むこともありません。大丈夫です。神は命を救うためにこのようになさいました」(創世記45-5)。イエスも同様に彼らに平和と愛のお話を語ります。

いました。異邦人教会は携挙の時にどこへ行くのだろうか？宮殿へです。花嫁は、地球から上げられます。地上で大きな試練の前に彼女は空中で主に会います。(テサロニケ人への手紙第一4:16-17)。神の報復の怒りが注がれている三年半の間に、花嫁は子羊の大きな結婚の晩餐(婚宴)にいます。主は「父の家」にいる彼の花嫁と離れ、彼自身の兄弟に知られるために戻ります。まさにこの時、ユダヤ人はローマと結んだ反キリストの契約が破棄されます。ローマとその同盟国は、すべて神を恐れ、御言葉を守るユダヤ人を滅ぼすために軍隊を派遣します。

エルサレムに来てこの都市を滅ぼす時に、天に人の子とその強大な軍隊が現われ、地球を破壊してきた者たちを滅ぼします。敵が撃退されてからイエスは来られ、144000人に御自身を明かします。救いの偉大なわざを見たので、彼らは主の御力を知るようになります。また、彼の傷を見て、彼らはその瞬間まで主を拒絶したことを知るようになり、それらの原因で、彼らは驚き恐れ叫びます。昔、自分の兄弟に悪事をしたヨセフの前に立ったヨセフの兄弟たちと同じく、彼らは主に殺されることを恐れます。ヨセフは「嘆くことも、悔むこともありません。大丈夫です。神は命を救うためにこのようになさいました」(創世記45-5)。イエスも同様に彼らに平和と愛のお話を語ります。

なぜ、ユダヤ人がイエスを拒否したのか、それはすべて神の御わざです。それは異邦人の花嫁を引き出すことができる唯一の方法です。主は異邦人教会の命を保全するために十字架の上で亡くなられました。

さて、これら144000人は花嫁ではありません。黙示録14:4では、それらは処女と呼ばれ、彼らは、子羊がどこへ行っても従っています。彼らは女性と自分自身を汚していないという事実から見ると、彼らが宦官であることを示しています。宦官は花嫁室の守り役です。彼らは、従者でした。彼らは御座の前で立っていて、御座に座っていないことに注意してください。彼らは花嫁ではないが、輝かしい千年王國の治世にはいます。

イスラエルは最後に主の愛に連合される時、敵は滅ぼされました。神は聖なる山を準備します、つまり、花嫁とそのアテンダントのための千年の新婚のハネムーン(蜜月)のエデンです。アダムとエバは、エデンに千年まで過ごせませんでした。今私たちの最後のアダムであるイエス、そして主のエバ(真の教会)は神のすべての計画を果たしていきます。

ああ、聖書はなんと繰り返されているのでしょうか。ヨセフとその兄弟たちの場面は繰り返されます、も

なぜ、ユダヤ人がイエスを拒否したのか、それはすべて神の御わざです。それは異邦人の花嫁を引き出すことができる唯一の方法です。主は異邦人教会の命を保全するために十字架の上で亡くなられました。

さて、これら144000人は花嫁ではありません。黙示録14:4では、それらは処女と呼ばれ、彼らは、子羊がどこへ行っても従っています。彼らは女性と自分自身を汚していないという事実から見ると、彼らが宦官であることを示しています。宦官は花嫁室の守り役です。彼らは、従者でした。彼らは御座の前で立っていて、御座に座っていないことに注意してください。彼らは花嫁ではないが、輝かしい千年王國の治世にはいます。

イスラエルは最後に主の愛に連合される時、敵は滅ぼされました。神は聖なる山を準備します、つまり、花嫁とそのアテンダントのための千年の新婚のハネムーン(蜜月)のエデンです。アダムとエバは、エデンに千年まで過ごせませんでした。今私たちの最後のアダムであるイエス、そして主のエバ(真の教会)は神のすべての計画を果たしていきます。

ああ、聖書はなんと繰り返されているのでしょうか。ヨセフとその兄弟たちの場面は繰り返されます、も